

# 変化をチャンスに変える未来思考・トレンド予測

～不確実な時代に求められる“先読みと構想”の技術～

一 講 師 一 株式会社経営技法 代表取締役社長 鈴木 俊介 氏

日 時 2026年1月22日(木) 午前10時～午後5時  
受講方法 会場受講／ライブ配信／アーカイブ配信(2週間、何度でもご視聴可)  
会 場 SSK セミナールーム 東京都港区西新橋2-6-2 ザイマックス西新橋ビル4F

## [重点講義内容]

現代のビジネス環境は、前例のない速さで変化しており、企業には未来を予測し、その変化に先んじて対応する能力が今まで以上に求められています。世界的なパンデミック、急速なテクノロジーの進化、地政学的な変動など、予期せぬ要因がビジネスのルールを書き換えています。

そのような中で、一部の企業やリーダーは、どのようにして未来のトレンドを見極め、成功を収め続けているのでしょうか？事業を成功させる人は、確実に先を読み、実行に移しています。彼らは未来を「当てて」いるのです。また、海外の投資家たちは世界を俯瞰し、次の姿を思い描き、それを実現すべく大胆な技術や可能性に資金を投入します。

本セミナーは、単にトレンドを追うのではなく、先を読み解き、事業戦略に組み込むための具体的な思考技術と分析法を、実際の事例をもとに学んでいきます。物事を予測する上で必要な手法自体は、既に様々出回っています。あとは、いかにそれらをセンス良く上手に繋ぎ合わせ、的確に分析し、想像してみせるかです。経済、社会、技術の各分野で使用されている成功している予測手法を取り上げ、それらがいかんして実際のビジネスモデルや市場戦略に適用されるかを解説します。

### 1. イントロダクション

- (1) 何のための誰のための未来予測か？未来予測の要諦
- (2) 予測が当たらない、なぜか？当たる予測、外れる予測、どこが違うのか？陥りがちなパターン

### 2. 未来予測の前提構造

- (1) 変動因子を知る～人口動態から技術まで、常にどんな前提に気を払うべきか？目先の変化が表れる前に
- (2) 変動因子はどう影響与えるのか？関連するの？自社、顧客・市場、競合、業界～関連付けのフレームワーク

### 3. 必然的に起こるパターン・流行り廃りの見極め方～知識としての必然法則

- (1) 市場の成長曲線とイノベーター理論～市場はどのように生まれ変化するのか？
  - ・イノベーター理論～市場時期で異なる適切なマーケティングと組織運営戦略
  - ・業界、市場が成立する前提要件を知る ・破壊的イノベーションとは何か？ ・市場成長曲線予測のつくりかた
- (2) 技術進化論
  - ・TRIZ でみる仕様変様パターン
  - ・コア技術ごとにみる進化の法則(素材、情報テクノロジー)、ナノテク、分散台帳技術(ブロックチェーン)、半導体、人工知能、等・・・)
- (3) 社会の変化を見通す～組織、人間集団の栄枯盛衰と変化  
社会という人間集団も時々の状況ごとにふるまいや価値観がかわっていきます。人々が何を考え、どうふるまい、何が流行するのか、通念になるのか、社会、企業問わず、社会学、社会心理学、経済学の視点を通してパターンを解説します。
  - ・組織変革における要諦～企業と人間個人の欲の変化 ・成長社会と成熟社会
  - ・ネットワーク理論(21世紀型社会を読み解く鍵)
  - ・国家社会の趨勢パターン～長いユーラシア大陸の歴史から言えること
  - ・経済と政治のシステムの推移～集中と分配、中央集権か分権か？私有か国有か？おこりうる「揺り戻し」
  - ・歴史に学ぶ～国家(王朝)の共通

### 4. 未来予測の思考技術～先手を打つ、当たる、独自の見立てのつくりかた

- (1) 状況分析:過去～現在の状況を、気づかない視点で見直す
- (2) 歴史をふりかえる～もの、業界固有の歴史法則を探す
- (3) 変化のシナリオを考える～「コインの裏返し」ではない変化が生み出す変化をシミュレーションする
- (4) シミュレーションする頭のつかいかた～ユニークブレインラボ®の創造的思考のエクササイズ抜粋
- (5) 中長期を見据えた計画・企画、ロードマップの各種様式を見直しかた
- (6) 応用例:シナリオからのロードマップ、製品アイデア創出

### 5. 長期的視点での未来を言い当てる

- (1) 歴史の法則、人間の法則 (2) タイムスパン～変化のリードタイムを見積もる

※講演前、もしくは終了後に講師との名刺交換を予定。本セミナーではご都合に合わせて参加形式をお選びいただけますが、実践的な効果を最大限に活用するために、ぜひ会場でのご参加をお勧めします。

## P R O F I L E 鈴木 俊介(すずき しゅんすけ)氏

1992 年 慶應義塾大学、2002 年 Case Western Reserve 大学院を卒業。出光興産、KPMG ビジネスアシュアランス、Kepner Tregoe Japan を経て、2009 年(株)経営技法設立。2011 年 創造的な思考技術に特化した能力開発メソッド「ユニークブレインラボ®」を開発し、上市する。大手製造業、IT 企業を中心に創造力強化、新製品新サービス創出を支援。世界でも数少ない「思考技術」を基軸においたコンサルティング、研修を展開している。ランチェスター戦略学会理事。等価変換創造学会所属。

- 受講料 各受講方法 1名につき 39,600円(税込)  
同一のお申込フォームよりお申込の場合、2人目以降 33,000円(税込)  
※会場受講の方には、お弁当をご用意いたします。  
※会場又はライブ配信受講者様で、アーカイブ配信もご希望の場合は追加料金16,500円(税込)で承ります。
- お申込方法 二次元バーコード、又は FAX にてお申し込み下さい。  
折り返し受講証、請求書、会場地図(会場受講のみ)をメール(PDF)にてお送りいたします。  
お申込み後、3営業日以内にお手元に届かない場合は必ずご一報下さい。  
(セミナー会場にて受講される方は受講証画面を提示、もしくはプリントアウトしてご持参ください)  
※お客様のご都合でキャンセルされる場合は、「開催1週間前まで」にお申し出下さい。  
その後のキャンセルは、お申し受けできませんのでご了承下さい。
- お支払方法 請求書を発行いたしますので、開催日までに銀行振込をお願いします。(遅れる場合はご相談下さい)

事前に、セミナー講師へのご期待、ご要望、ご質問をお受けしております。  
可能な限り講義に盛り込んでいただきますので、お申し込み後、弊社からご連絡するメールにご返信ください。

### ■ライブ配信について

- <1>Zoom にてライブ配信致します。
- <2>お申込時にご登録いただいたメールアドレスへ視聴用 URL と ID・PASS を開催前日までにお送り致しますので、開催日時に Zoom へご参加ください。

### ■アーカイブ配信について

- <1>開催日より3～5営業日後を目安に Vimeo にて配信致します。
- <2>お申込時にご登録いただいたメールアドレスへ収録動画配信のご用意ができ次第、視聴用URLをお送り致します。
- <3>動画は公開日より2週間、何度でもご都合の良い時間にご視聴頂けます。

1月22日(木)		「変化をチャンスに変えるトレンド予測」		申込日	月	日
貴社名						
所在地	〒 <span style="float: right;">○印をお付けください (ご自宅・お勤め先)</span>					
いずれかの□に必ず✓をお入れ下さい。						
<input type="checkbox"/> 会場受講		<input type="checkbox"/> ライブ配信		<input type="checkbox"/> アーカイブ配信		
フリガナ氏名			所属部署・役職			
TEL	( )	—	FAX	( )	—	
E-mail	ブロック体でのご記入をお願いいたします。					

※複数名様お申込の場合は下記にご記入をお願いいたします

いずれかの□に必ず✓をお入れ下さい。

<input type="checkbox"/> 会場受講		<input type="checkbox"/> ライブ配信		<input type="checkbox"/> アーカイブ配信		
フリガナ氏名			所属部署・役職			
TEL	( )	—	FAX	( )	—	
E-mail	ブロック体でのご記入をお願いいたします。					

※「受講証」等の送付先が上記と異なる場合は下記にご記入下さい。 K

通信欄	
-----	--

### ●E-mail アドレス登録受付&ご紹介キャンペーン実施中[Amazon ギフト券(500円)を進呈いたします]

- ☐ セミナーへのお申込みではなく、メール配信登録のみの方は左記へ✓を入れて下さい。  
※携帯アドレス、フリーメールアドレスは登録対象外となっております。  
※メール配信登録をご希望の方をご紹介下さい！ご紹介いただいた方には Amazon ギフト券(500円)を進呈させていただきます。  
※上記お申込フォームに、ご登録情報(貴社名・所在地・氏名・所属部署・役職・メールアドレス)をご記入下さい。

詳細・お申込はこちら↓ ■主催(お申込み・お問い合わせ先) 株式会社 新社会システム総合研究所

お申込み受付 FAX 03-5532-8851



〒105-0003 東京都港区西新橋2-6-2 ザイマックス西新橋ビル4階  
Tel:03-5532-8850/E-mail:info@ssk21.co.jp/URL:https://www.ssk21.co.jp  
※配信停止、宛先変更、個人情報の苦情及び相談・開示は上記までご連絡下さい。

26033-M